

特集

平成15年度 予算案

平成15年度芽室町予算案

額の単位は万円、率は%

区分	平成15年度 予算額	対前年度比	
		増減額	率
一般会計	94億9500.0	-10億1700.0	-9.7
特別会計			
国民健康保険	18億6820.7	908.4	0.5
老人保健	20億1557.7	-589.4	-0.3
介護保険	8億8658.0	-9916.8	-10.1
特老ホーム	4億2641.0	339.9	0.8
新嵐山スカイパーク	4433.0	-1億1785.2	-72.7
地域開発	3億1365.5	-647.1	-2.0
公共下水道	10億7134.8	-4341.5	-3.9
集落排水	1億2399.6	-2218.3	-15.2
簡易水道	1億0498.4	-185.7	-1.7
公共用地先行取得	432.5	0.1	0.0
小計	68億5941.2	-2億8435.6	
企業会計			
上下水道	7億2279.1	662.9	0.9
公立芽室病院	26億7115.2	-9898.9	-3.6
小計	33億9394.3	-9236.0	
総計	197億4835.5	-13億9371.6	-6.6

平成15年度予算案は、全国的に長引く景気後退局面の経済情勢と国の厳しい財政事情から、大幅な歳出削減を余儀なくされた予算編成でしたが、引き続き第3期芽室町総合計画の実現に向け、さらなる行財政改革を推進しながら、町民と行政の協働（きょうどう）によるまちづくりを目指すことを念頭に置きました。

今月号では、平成15年度の町の予算案の概要をお知らせします。

【重点推進事項】

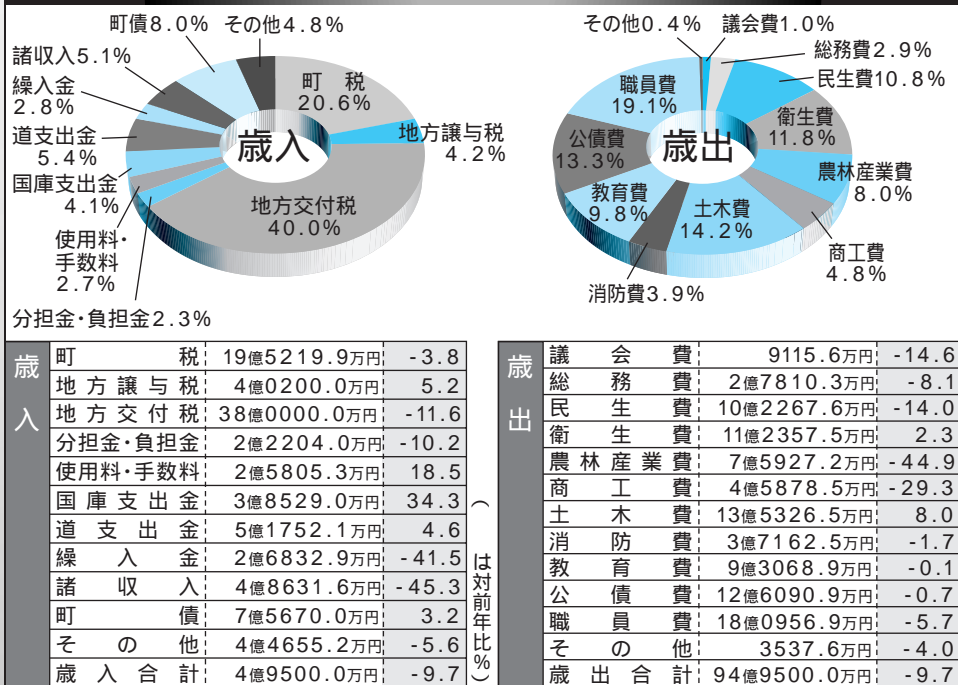
農業経営の体質強化 保健・医療・福祉対策の充実 子育て支援対策の充実
環境保全対策の強化 教育環境の整備 新市街地開発事業

担当：総務部総務課財政係（TEL62-2611内線216・217）

超緊縮型 平成15年度の芽室町予算

総額 197億4,835万円 一般会計 94億9,500万円

平成15年度 芽室町の一般会計（当初予算案）



平成15年度予算案の特徴

予算総額は前年度対比6.6%の減で、3年連続で前年度予算を下回る「緊縮型」ですが、地方交付税などの財源が厳しい中、上美生公営住宅建替事業、東芽室地区土地区画整理事業の本格実施など新規事業にも取り組む「重点配分予算」となりました。

予算総額197億円は平成3年度と同水準です。また、一般会計95億円は昭和63年度並みの水準となりました。

一般会計（94億9,500万円）は前年度対比9.7%の減で、5年連続で前年度予算を下回る「超緊縮型」となりました。

現在の経済情勢を受け、地方交付税や町税などの一般財源が大幅な減収見込みとなりました。

新嵐山スカイパーク特別会計は宿舎改修の終了、介護保険特別会計は事業計画見直しによる給付費の減となったことから、それぞれ大幅な減となりました。

予算規模は縮小となったものの、町有林特別管理事業、げんきめむろ21の推進、障害者支援費事業、病後児保育事業、まちづくり推進事業、男女共同参画推進事業などの新規ソフト事業の実施や、ふるさと森づくり事業、クリーンめむろ大作戦、子育て支援対策などソフト事業を引き続き推進することとなりました。